

平成30年度 総合教育センター研修講座（希望研修）案内

申込方法

〈市町村立・県立学校〉 岩手教育情報交流ネットで申し込んでください。
 〈市町村立・県立学校以外〉 岩手教育情報交流ネットが利用できる場合は、そちらでお申し込みください。利用できない場合は、「教職員研修の手引」研修様式1に記入し、直接総合教育センターに提出してください。

申込締切

申込締切日は研修講座によって異なります。各講座の申込締切日をご確認ください。
 なお、**募集定員に達した場合はその時点で申し込みを締め切ります。**ご了承ください。

その他

- ① 研修講座の日程については、総合教育センターWebページで閲覧することができます。
<http://www1.iwate-ed.jp/kensyu/>
- ② 岩手教育情報交流ネットによる申込手続き、及び基本研修・特別研修については、「教職員研修の手引」をご覧ください。
- ③ 都合により、研修内容が変更になることがあります。
- ④ **公開研修を除く希望研修の旅費は、センター負担(ただし、国立・私立・盛岡市立高等学校は除く)です。**

<教科・領域等・情報教育・教育相談等・特別支援教育>

区分	実施期日	講座番号・講座名	主な講座内容等	募集対象					申込締切日 (定員)
				小	中	高	特	事務	
教科	5月11日(金)	3172 小・中学校道徳の授業づくり	小学校では今年度から、中学校では来年度から全面実施の「特別の教科道徳」。今求められる「考え・議論する授業」のポイントについて、実際に指導計画を作成しながら学び、道徳科授業のあり方やその評価について考えていきます。	●	●				4月27日 (30名)
	6月13日(水)	3181 思考力・判断力・表現力等を高める指導力向上Ⅰ	思考力・判断力・表現力は、初等中等教育を通じて育成される資質・能力として、全ての生徒に求められるもので、2020年度から始まる「大学入学共通テスト」においても、より一層その能力を問われることとなります。本講座では、国語、数学、英語、地歴公民、理科における思考力・判断力・表現力を高めるための授業改善を軸に研修を進めていきます。全2回の講座であり、同一研修者による継続受講となります。				●		5月30日 (50名)
	9月14日(金)	3182 思考力・判断力・表現力等を高める指導力向上Ⅱ					●		
	6月29日(金)	3121 中学校国語「魅力ある単元創り」	昨年度は文学的文章を取り上げましたが、今年度は説明的文章の教材分析や単元構想を学ぶことができます。2学期の授業を構想し交流し合うなど、自身の授業改善にすぐに役立つ講座です。小学校・高等学校の先生方も参加できます。	●	●	●	●		6月15日 (20名)
	6月29日(金)	3122 中学校社会科授業づくり	県内生徒の学力実態を把握するとともに、実践交流や授業の実際から社会科が目指す「課題解決的な学習」の展開について見つめ直す機会とします。また、新学習指導要領における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の在り方について、単元構想の演習を交えながら、理解を深めていきます。			●	●		6月15日 (10名)
	6月29日(金)	3123 中学校数学授業づくり	本県中学校数学科の課題や改善の方向性を確認し、「わかる授業」「授業づくり3つの視点」の考え方をもとにしながら、新学習指導要領の実施に向けて、数学科で求められる深い学びを実現する授業づくりについて研修します。			●	●		6月15日 (10名)
	6月29日(金)	3124 中学校美術授業づくりのポイント	美術科で育成する資質や能力とは何か、そのための授業はどうあればよいか考える研修です。題材設定のポイント、A表現及びB鑑賞の指導と評価のポイントについて、演習を通して理解を深めていきます。		●	●	●		6月15日 (10名)
	6月26日(火)	3125 技術の授業づくり	中学校技術・家庭科の指導と評価の一体化について、新学習指導要領を踏まえながら実践的指導力の向上を図ります。受講者のニーズに応じ、4つの内容項目から2つ程度を選択し、実習題材の製作や理論、具体的指導方法についての研修を行います。		●		●		6月12日 (10名)

<教科・領域等・情報教育・教育相談等・特別支援教育>

区分	実施期日	講座番号・講座名	主な講座内容等	募集対象					申込締切日 (定員)	
				小	中	高	特	事務		
教科	6月29日(金)	3126 中学校英語「学習到達目標と生徒をつなげる」授業づくり	新学習指導要領における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の在り方について、学習到達目標(CAN-DOリスト)とのつながりを意識したバックワード・デザインによる単元構想の演習を交えながら、理解を深めていきます。		●		●			6月15日 (20名)
	9月4日(火)	3138 高等学校家庭専門	消費行動と意思決定や消費者の権利と責任について、県民生活センターから講師を招き、現状と課題について講義いただき、具体的な指導方法の工夫や改善を学ぶ研修です。また、観点別学習指導と評価の計画を作成します。				●	●		8月21日 (5名)
	9月6日(木) ~7日(金)	3134 高等学校物理専門	電子工作を中心とした教材製作とそれらの効果的な活用方法を検討します。また、「主体的・対話的で深い学び」をどのように作り出しているか、生徒実験の例を提案し、これをもとに研修者と協議し、新学習指導要領が目指す物理の授業についても確認します。				●	●		8月3日 (6名)
	9月6日(木) ~7日(金)	3135 高等学校化学専門	1日目は授業展開に役立つ演示実験や定番実験について学びます。 2日目は花巻複合デバイス技術研究センターで、分析装置を使って物質の観察や分析を行い、化学に関する理解を深めます。				●	●		8月23日 (6名)
	9月6日(木) ~7日(金)	3136 高等学校生物専門	教科書で紹介されている観察、実験や、授業ですぐに活用できる観察、実験を実習し、それらの効果的な指導方法について検討します。また、大槌町にある東京大学大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センターから講師を招き、三陸沿岸の海洋生物の生態について講義をいただきます。				●	●		8月23日 (6名)
	9月7日(金)	3132 高等学校地歴公民専門	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくりを目指し、単元構想や評価、課題解決型学習など教育現場で直面するテーマについて、研修者自身が実践事例を持ち寄り、共有していく研修講座です。				●	●		8月24日 (10名)
	9月12日(水) ~13日(木)	3171 現地に学ぶ地学	火山などの地学の基礎知識を学び、自然災害に対する知識を習得することをねらいとしています。2日目は露頭の観察を通して野外調査のポイントを学び、全校種の理科授業で活用するための火山灰(岩手山、七時雨、十和田等)の採取も行います。	●	●	●	●	●		8月29日 (7名)
	9月26日(水)	3161 誰でもできる高等学校「情報」授業づくり	高等学校共通教科「情報」の学習指導要領に則した授業の進め方について学ぶ研修です。情報教育の最新の動向と指導の工夫、情報モラル指導について学びます。また、各研修者が授業作りの参考とするため、花巻市内高校の授業参観をし、その後情報交流を行います。				●	●		9月12日 (10名)
領域等	10月12日(金)	3261 進路指導充実のための労働関連法教育	職業に誇りと生きがいを持ち安心して働けるようキャリア教育および労働教育の視点から、働くことの意義や働く上での権利・義務に関する内容、労使間のトラブルやその対処方法等について、具体的な事例をもとに研修します。				●			9月28日 (15名)
情報教育	5月9日(水)	3374 自校でできる情報モラル指導者養成	情報モラル指導のスタートアップ研修としての位置づけです。当センターの体験型情報モラル指導教材を用いた情報モラル指導の進め方を研修します。研修終了後、各所属校にて実際に情報モラル授業を実践していただき、指導力の定着を図ります。(授業の際に所員がサポートいたします。)	●	●	●	●	●		4月25日 (10名)
	6月22日(金)	3371 学校評価に活用しようSQSアンケートシステム	マークシートの作成から集計まで行えるフリーソフト「SQS」を、学校評価に効果的に活用するための講座です。「SQS」を使った普通紙マークシート形式の調査用紙の作成、読み取り・集計および基本的な分析方法について研修します。	●	●	●	●	●		6月8日 (20名)
	9月13日(木) ~14日(金)	3373 基礎からの学校Webページ作成	学校Webページ作成における各サイトの構成やデザインについて学び、ホームページビルダーを用いてWebページを作成します。またWebページのサーバーへの転送、Web作成における著作権等の留意点についても研修します。	●	●	●	●	●		8月30日 (20名)
	11月8日(木) ~9日(金)	3375 教材作成・校務で活かすプログラミング	VisualBasicとHTML5で2コースに分かれて行います。それぞれのコースで基本操作を確認しながらサンプルプログラムに添ってプログラミングをした後、簡単な教材作成を行います。また、VisualBasicコースでは、Excelで処理を自動化するためのVBAについても研修します。	●	●	●	●	●		10月25日 (20名)
	11月8日(木) ~9日(金)	3376 プレゼンテーション活用	プレゼンテーションソフトPowerPointの基本操作について研修します。スライド資料を作成する際の基本的な考え方や留意点についても研修します。研修では発表用資料作成と授業用教材作成のどちらかでスライド資料を作成します。	●	●	●	●	●		10月25日 (20名)
	11月16日(金)	3377 誰でもできる基礎からのマイコンボードによる制御教材作成	マイコンボード「Arduino」を使ったLEDの点灯や各種センサやスイッチの取り扱い等について研修します。また、S4A(Scratch for Arduino)や、ArduBlockの使い方についても研修し、マイコンボードを使った教材や授業展開案を作成します。	●	●	●				11月2日 (15名)

区分	実施期日	講座番号・講座名	主な講座内容等	募集対象					申込締切日 (定員)	
				小	中	高	特	事務		
情報教育	11月26日(月)	3311 小学校プログラミング教育	新学習指導要領に示された、小学校プログラミング教育についての研修を行います。小学校におけるプログラミング教育とは何かについて岩手県立大学の市川尚先生から講義をいただきます。また、実際にプログラミング教材を体験しながら、どのような授業ができるかについて研修します。	●						11月12日 (10名)
教育相談等	5月22日(火)	3478 認知行動療法による不応問題のアセスメントと支援	新潟大学教授の神村栄一先生を招き、認知行動療法による不登校予防のための対応を学びます。不登校のリスクが高いと思われる児童生徒をあらかじめ予測した上で、深刻な事態にならないための支援を中心に、演習も交えながら具体的に学びます。事前課題は実施要項でお知らせします。	●	●	●	●			5月8日 (40名)
	11月15日(木) ～16日(金)	3477 ソーシャルスキルトレーニング	桜美林大学講師の小関俊祐先生を招き、認知行動療法の基本、ならびにソーシャルスキルトレーニングの基本的な考え方や進め方を学び、子どもの人と関わる力の育成について理解を深めます。また、たくさんの事例を通して、学級で展開するためのヒントが得られます。	●	●	●	●			11月1日 (40名)
	9月7日(金)	3475 養護教諭スキルアップ(学校救急看護分野)	学校における突然死(脳血管系、心臓・大血管系)の現状と症例等について医師から学び、学校での突然死ゼロをめざし、校内救急体制や養護診断過程を見直します。後半は学校で緊急度・重症度の高い事故につながる傷病が発生した場合のシミュレーションを行い、養護教諭の対応等について現職の看護師から学びます。	●	●	●	●			8月24日 (50名)
	10月19日(金)	3472 現代的健康課題を抱える子供たちへの支援	養護実践研究センターの大谷尚子先生から、支えを求めて来室する児童生徒等の背景や要因、養護教諭としての関わり方について学びます。心のケアを求めている子供たちのサインを見逃さないために、「チームとしての学校」の中で養護教諭・保健室が果たすべき役割について、実践発表をもとに参加者同士で交流します。	●	●	●	●			10月5日 (35名)
特別支援教育	4月3日(火)	3577 特別支援教育新任担当教員(スタート研修)	小学校・中学校・義務教育学校の特別支援学級や「通級による指導」において特別支援教育を初めて担当する先生方を対象に行います。障がい種別の基本的な対応や、教育課程の編成、個別の指導計画作成等、特別支援教育の基本を学びます。	●	●					別途通知 (130名)
	6月21日(木) ～22日(金)	3571 通常の学級における特別支援教育の視点を生かした支援	通常の学級における特別支援教育の研修です。1日目は、特別支援教育の視点を生かした授業づくりと関係機関の連携について、2日目は、特別支援教育の視点を生かした学習面等への個別の支援について学びます。どちらか1日の参加も可能です。	●	●	●	●			6月7日 (30名)
	7月3日(火) ～4日(水)	3572 WISC-IVの検査結果を生かした支援	1日間コースと2日間コースのコース別研修です。1日間コースは、ベーシックコースです。WISCの基本的な理論やそれを踏まえた検査結果の読み取り等について学びます。2日間コースは、アドバンスコースです。WISC-IVの構造や理論を理解し、結果の解釈や事例を通じた具体的な支援の検討を行います。どちらかを選択してください。	●	●	●	●			6月21日 (38名)
	9月28日(金)	3576 特別支援教育におけるタブレットPC活用基礎	特別支援教育の視点から、タブレットPCの具体的な活用について学びます。前半は、児童生徒の特性をふまえたタブレットPC活用の実践に触れるとともに、後半は、選択制によるタブレットPCの基本操作演習、タブレットPCを活用した学習指導計画作成演習を行います。	●	●	●	●			9月14日 (25名)

<夏季公開研修・冬季公開研修>

※旅費は学校負担（割当旅費）

区分	実施期日	講座番号・講座名	主な講座内容等	募集対象					申込締切日 (定員)
				小	中	高	特	事務	
夏季公開	8月10日(金)	3711 小学校国語	「単元の言語活動の充実」や「本時の言語活動の充実」を図る授業の進め方について解説します。その後、二瓶弘行先生による「『読むこと』と『書くこと』を関連させた授業づくり講座」を行います。「読むこと」と「書くこと」を関連させた授業に焦点を当て、教材研究の基本を具体的に学ぶことができます。中、高の先生方にも大変参考になる講座です。	●	●	●	●		7月27日 (60名)
	8月10日(金)	3712 小学校算数	「子どもも教師も算数を楽しみたい」そんな願いにお応えする研修講座です。算数をつくり、いかし、たのしむための授業改善の視点について具体的に学ぶことができます。また、各種調査結果に基づいた学力向上の取組についても学びます。	●			●		7月27日 (20名)
	8月10日(金)	3713 小学校音楽	新学習指導要領の内容を踏まえながら、歌唱、器楽、音楽づくり、鑑賞の授業のポイントやアイデアについて、実際に演習を通して理解を深めていきます。また、簡単便利な授業で使えるICT機器活用法や、支援を要する児童に応じたユニバーサルデザインの授業アイデアについても紹介します。	●			●		7月27日 (20名)
	8月10日(金)	3715 スタートアップ複式指導	「複式学級で授業を進めるための基礎知識」について学ぶ研修講座です。具体的な事例を通して、授業づくりに必要な手順について学ぶとともに、実際に授業づくりの演習をすることで、直接指導や間接指導のポイントをつかむことができます。	●			●		7月27日 (20名)
	8月10日(金)	3771 地域資源を生かす食育指導	食育指導担当、栄養教諭、保健体育・家庭科教員、養護教諭対象の研修です。岩手の食材や郷土料理、食育に関する絵本を題材にした指導についての演習を行います。2学期以降の食育指導の実践につなげる研修です。	●	●	●	●		7月27日 (10名)
	8月10日(金)	3772 基礎からのワード・エクセル	「周りには今さら聞きにくいけど、ワードやエクセルの基本操作を学びたい」こんな希望をお持ちの方対象の基礎講座です。実際に演習をしながら、ひとつひとつの基本操作を学んでいきます。	●	●	●	●	●	7月27日 (15名)
	8月10日(金)	3773 Excel関数(中級編)	「VLOOKUP関数」や「IF関数」といったよく使う関数を用いて、会計や成績処理、座席表の作成など校務で使う場面を想定したExcelシートの作成を研修します。(※マクロ及びVBAの操作は扱いません。)	●	●	●	●	●	7月27日 (20名)
冬季公開	12月25日(火)	3872 授業におけるICT活用	授業における電子黒板等ICT機器の活用方法について学びます。実際に学校で活用している先生から実践報告してもらおうとともに、デジタル教科書の活用についても学びます。また、すぐに授業で活用できる簡単教材作成についても習得します。	●	●	●	●		12月11日 (20名)
	12月26日(水)	3811 小学校図画工作	図画工作科で育成する資質や能力とは何か、そのための授業はどうあればよいかを考える研修です。表現や鑑賞の指導と評価のポイントについて、教科書の題材を取り上げ実際に体験しながら理解を深めていきます。また、通常学級における特別な配慮を要する児童への指導上の配慮事項についても触れていく予定です。	●	●		●		12月12日 (30名)
	12月26日(水)	3812 新学習指導要領に対応した小学校外国語	新学習指導要領を見据え、児童も先生も英語でコミュニケーションを図る喜びを味わえるような授業づくりを目指す講座です。児童の意欲を引き出す小学校外国語指導のポイント等について学びます。英語が苦手だと思つ先生方も楽しく学ぶことができる講座です。	●			●		12月12日 (20名)
	12月26日(水)	3871 ものづくり理科・化学実験基礎	「ものづくりコース」と「化学実験基礎コース」に分かれて、基礎的・基本的な内容を研修します。「ものづくりコース」はすぐに授業で使える教材の製作を行い、毎年好評の「ペットボトルカッター」を今年度も製作します。「化学実験基礎コース」は基礎的な実験や溶液の調整、教科書の定番実験を行います。	●	●	●	●		11月26日 (16名)
	12月26日(水)	3873 ビデオ編集スキルアップ	動画編集ソフト(Corel社 VideoStudio)を用い、ビデオ編集の基本操作を学びます。研修では各自で撮影した動画データをもとに、映像効果やBGM・効果音を活かしたビデオ編集を行い、最後にDVDを仕上げます。	●	●	●	●	●	12月12日 (15名)
	12月26日(水)	3874 小・中・高等学校家庭の技能を生かす教材づくり	新学習指導要領に対応した製作実習におけるミシン操作と、裁縫技能の一斉指導のポイントについて演習します。小・中・高等学校の裁縫技能の系統性を踏まえて、衣食住・消費生活と環境に関連させた教材を構想・製作します。中学校免許外・特別支援学校「縫製」担当の方も研修できます。	●	●	●	●		12月12日 (10名)